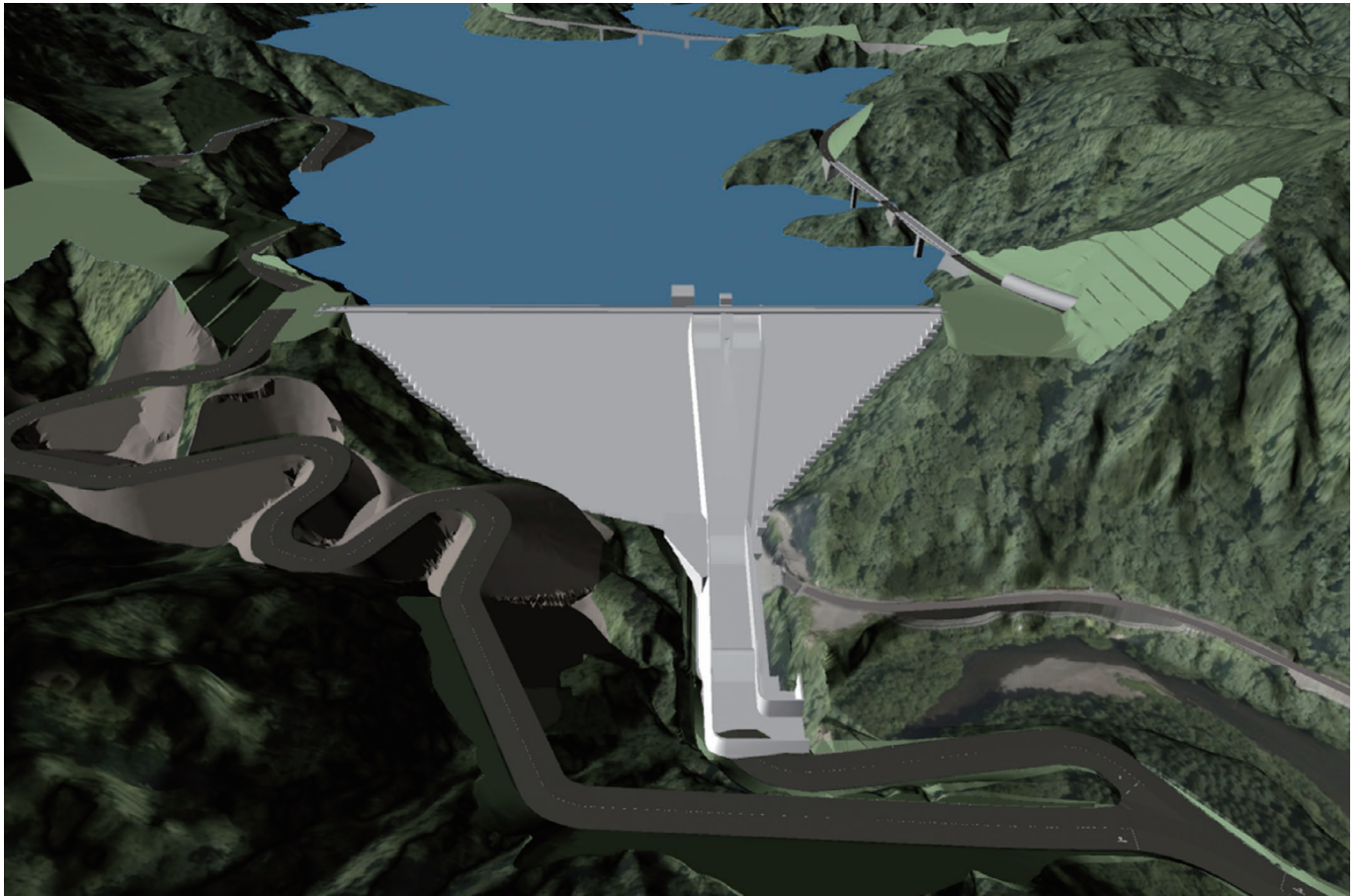


鳴瀬川ダム(建設)

宮城県でダム高 第1位
宮城県加美郡加美町字漆沢筒砂子地先



鳴瀬川ダム※は、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい、発電を目的として、新たに建設する多目的ダムです。

宮城県が計画していた筒砂子ダムを、国が規模を拡大して建設する事となりました。ダム形式は台形CSGダムで、ダム高は107.5m。完成すると宮城県内で1番高いダム(台形CSGダムでは国内で2番目の高さ)になる予定です。

※鳴瀬川ダム：ダム名については、これまで宮城県時代の筒砂子ダムを継承してきたが、基本計画において鳴瀬川ダムとした。

鳴瀬川ダム 諸元

ダム型式	台形CSGダム
ダム高	107.5m
堤頂長	358.0m
総貯水容量	45,600千m ³

鳴瀬川ダム 容量配分図



鳴瀬川ダムは高さが
宮城県で一番
高くなるんだね。



■ 台形CSGダム

台形CSGダムは日本で開発された新しいダム型式で、現地で採取した砂や礫と水とセメントを配合して生成した「CSG」を「台形」状に盛り立てるダムです。

